

# まえがき

「相手を理解すること」は「相手を尊重すること」であり、「友好」の基盤です。

「相互理解」は遠い道のりですが、国と国の「争い」をなくす唯一の手段だと思えます。

本書は、海外の日本語学習者が、日本語を学びながら、「日本」について多くの分野の知識を身につけ、「日本」を理解してもらうために、夫婦で作りました。

.....

外国語を学ぶ目的は、相手の国の言葉で話をしたり、文字や文章を読んだり書いたりしたりすることだけではありません。「言語」を通して、その国の「社会」の姿や「文化」の形、人の「考え方・心情」を理解することです。

外国語を勉強する人にとって大切なことは、「語学訓練」に偏らないで、「その国の文化」を理解し、相互理解と友好の「絆」を深めることです。

本書は、「日本の今」と政治の課題、政治・経済の流れと歩み、国土、三権分立、日本国憲法、歴史、自然、伝統文化、日本語（文字の歴史や敬語など）、日本人の行動様式、和食など、「日本と日本人」を幅広く理解するための「日本語教材」です。

「日本語」について、「慣用句」、「四字熟語」、「早口言葉」、「回文」、「擬音語と擬態語」の具体例も加えました。

世界の国で日本語を勉強している人たちは、一人一人が大切な“民間大使”です。

世界の日本語学習者のために、少しでもお役に立つことが出来れば、という願いから、

## 【日本語教材】

にほん・につぼん くに  
『日本』という国

をまとめました。

(一) 日本語を勉強している人たちに、『日本と日本人』について、「これだけは知ってほしい」という内容を盛り込みました。

(二) 独学でも、日本語を勉強しながら、『日本と日本人』を知ることが出来るように、「漢字にルビ（ふりがな）」を付けました。

「ルビ」の数で、以下の三つの『日本』という国に分けました。

「**上級者向け**」・「**初級者向け**」・「**電子書籍**（上級者向け）」



※ 『日本』という国名の呼び方については「あとがき」に。



2018年4月

おおもりかずお おおもりひろこ  
大森和夫・大森弘子

Eメール = yuraumi@yahoo.co.jp

URL = <http://www.nihonwosiru.jp/>

(国際交流研究所)